福駅

発行人 発行所 福島県教職員組合 福島市上浜町10-38 電話024-522-6141 〔定価一部 20円〕 編集・青年表 瀬 戸 結 子

編集・責任者 瀬 戸 禎 子 e-mail: ftukyoso@poplar.ocn.ne.jp http://www.f-t-u.or.jp (この購読料は組合費に含まれています。) 共済わくわくキャンペーン 実施中!! 回気で順 ご応募は こちらから⇒ 回ります。

教職員共済

2024年度 県教組新体制スタート!



中央執行委員長 **瀬戸 禎子**

新型コロナウイルス感染症が5類へと移行し、学校生活もコロナ禍前に戻ってきています。学校における働き方改革においても、中教審「質の高い教師の確保特別部会」での審議が10回を重ね、6月に中教審答申が出される予定です。私たちの職場である学校も大きく変化しなければならない時期が到来しています。

このような動きに対して、私たち教職員はスクラムを組んで自らの生活をまもっていかなければなりません。個人のつぶやきも大切ですが、教職員の意思を大きなうねりとして、社会に投げかけていく必要があります。これができるのは、県教組だけです。誰もが安心して働き続けることができる職場環境の実現のためには、教職員が連帯し、知恵を出し合っていくことしか方法はありません。県教組活動は、これまで以上に重要であるとともに粘り強く進めていく必要があります。

組合員であることに共に胸を張って、私たちの権利をまもり、活かすために、組織 の強化・拡大を進めましょう。



副中央執行委員長 鈴木 直



書記長 渋谷 隆之



書記次長 **吉田 純一**



 女性部長

 宍戸 明子



青年部長 **八代 耀佑**



中央執行委員 **佐藤 英子**



中央執行委員 石川 謙二



中央執行委員 鈴木 真一



中央執行委員 (日教組女性部長) **菊池ゆかり**



監査委員明石 栄子



監査委員伊藤美奈子



監査委員星 和雄



ワークライフバランスが実現する職場づくりを!

民主教育を創造しよう-教え子を戦場に送るな-

「春闘」って何? →「私たちの働き方について声をあげる場」です。

4月1日から「子育て休暇」が「子育て・家族看護休暇」に拡大されました!長年、賃金や休暇制度について交渉を重ねてきた結果です。2023年度は、月給もボーナスも増えました!

さて、2月頃になるとテレビ等でよく聞く「春闘」ですが、私たち教育職場で働く労働者には、あまりなじみがありませんよね。多くの企業にとって新年度となる4月に向けて、労働組合が賃金や一時金、ワークライフバランス実現に向けた労働時間短縮について要求し、使用者(経営者)と交渉し、決定することをいいます。大手企業を中心に、労働組合が企業に要求を提出するのが2月、企業からの回答が3月頃であることから、「春闘」と呼ばれています。

では、私たち公務員の場合はどうでしょう。実は、公務員の労働組合でも、それぞれが当局(県教組では 県教委)に対して要求書を提出し、春闘の交渉をしています。今年度は、4月25日に県教委との交渉を実施 します。学校の実情を踏まえ、以下のような様々な要求事項と改善策を訴えます。

● 教職員の働き方改革

(2) 第2164号

- 業務量を減らすことでの長時間労働解消
- 休日の部活動の地域移行の見通しと予算確保
- 教員免許更新制に代わる「対話に基づく受講奨励」は 人事評価制度と切り離すこと、さらなる研修の負担軽減

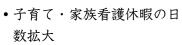
● 暫定再任用と定年延長

- 暫定再任用制度の賃金、労働条件の改善
- 暫定再任用、定年延長での業務量や異動の 負担軽減

教職員人員増・採用

- 代替者・補充者配置のための予算措置と完全配置、配置できなかった場合の負担軽減措置
- スクール・サポート・スタッフの全校配置
- 事務職員、栄養職員の賃金改善と受験年齢の上限引上げ
- 産休・育休の代替教員の先行加配の実施
- 臨時的任用職員・任期付職員・会計年度任用職員の勤務労働条件の改善

● 休暇制度





- ・出生サポート休暇(不妊治療のための休暇) の拡大
- 長期間の看護・介護の後、復職が補償され る休暇制度の新設

2024原発のない福島を!県民大集会

3月16日(土)福島市パルセいいざかにおいて、2024原発のない福島を!県民大集会が開催されました。 原発事故から13年が経過した今集会には、福島県内だけでなく全国各地から1,100人以上の参加があり、「福島 原発事故を風化させない」という思いを共有することができました。

「福島からの発信」では、震災後の国有林について、森林管理署の方から、そして、原発事故津島被害者告訴団・元小高病院の栄養士さん・再生可能エネルギーの発電会社の代表の方から発言がありました。

若者からの発信として、第24代、25代、26代高校生平和大使から若者へのアンケート調査の結果の考察やそれ

ぞれの思いについて発言がありました。第24代の橋本さんは、「4月から大学生や社会人になる私たちの世代が、『あの日』の記憶が残る最後の世代。震災の記憶を持たず、経験していない世代へ原発のもたらした負の遺産を伝え残すことがこれからの課題。原発の撤廃に向けて、若い力の結束・科学分野での発展が必要不可欠。高校生平和大使に課せられた使命は、問題解決に向けての話し合いの場を維持すること、全国の仲間と思いを共有・共闘していくこと、自分たちにできる最善の活動を持続していくことだ。」と訴えました。若者の言葉に元気をもらいました。





新年度のスタート

働きやすい職場をめざして!



2024年度がスタートしました。今年度は、入学式・始業式まで比較的余裕がある日程でしたが、やらなければ ならないことはたくさんあり、遅くまで仕事をされた方も多かったのではないでしょうか。

さて、今年度から、定年延長となります。様々な年代層・様々な勤務形態の中で、教職員だれもが働きやすい 職場環境となることが一番大切です。

教育新聞では、「働き方改革」を進めている学校を2回にわたって、ご紹介します。

☆ F 支部 A 小学校での取り組み!

教職員が話し合いを重ね、学校で改善できる業務を「3学期から」「次年度から」「長期的」と仕分けして見直 しを行いました。

「働き方改革」として行ったものには、①留守番電話の導入(中学 校区で試行的導入) ②宿題や作品への担任からのコメントは原則書か ず、子どもたちに言葉で伝える、があります。学校だよりで学校長か ら保護者への理解を求めたそうです。どちらも保護者からの苦情はな かったそうです。

県教委からも「働き方改革アクションプラン」が発出されましたが、 みなさんの職場では管理職から説明があったでしょうか。県教組では、 このプランの目標が達成されるよう、職場の実態や働き方改革が進ま ない原因を県教委にしっかりと伝えていきます。

次号では、A小学校分会を訪問し詳しく取材した内容を掲載します。



KJ法で業務削減できる内容を仕分け

吉田書記次長の ふくしまオルグ紀行 (9)

今年度も、県内たくさんの分会にお伺いします!よろしくお願いします。

「オルグ」って何??

「organaize」が由来で、「組合の仲間をふやす」ことです。

わたしたち役員が分会を訪問して新採用者などと話すこともオルグにあたりますが、みなさんが職場 で同僚に声をかけ、組合について話題にしてくれることも、オルグの一環になります。

オルグを充実させるためには、職場のみなさん、支部の役員やオルガナイザーのみなさんの力も重要です。

☆新採用の先生や、異動してきた臨時採用の方を囲んで**「職場歓迎会**」をしてみませんか?

⇒「歓迎会開催支援」を行っています。(7月31日までの開催分) 詳しくは県教組本部(0120-15-9312)へご連絡ください。

☆組合員さんの同席で効果倍増!オルグの場へ未加入者の方を「**とりあえず連れてくる**」ことも◎!

⇒日頃の人間関係が強い後押しに。「初めて説明を聞きました!大切なんですね!」と理解が深まります。

☆オルグとともに、**「職場会」**を開催してみませんか?

⇒「職場会」とは、分会の組合員さんが集まり、職場の課題共有などを通して話をする場です。 忙しい毎日だからこそ、少しの時間だけでも集まって話すことでスッキリできることもあります。

☆**支部のオルガナイザーさん・執行委員さんなどの同行**で、管理職・分会との顔つなぎに有効!

⇒「あっ、○○さん!」と分会ですぐに受け入れてもらえ、スムーズに分会に入ることができます。

☆支部の学習会や交流会に誘ってみてください。(可能なら同行もできるとさらに◎!)

⇒初参加は緊張するものです。「一緒に行こう!」の一言で、ハードルも下がるはず です。そして、参加した経験が組合の理解にもつながります。

☆ちょっとしたタイミングで**賃金や権利、休暇**について話してみませんか?

⇒「組合がかかわり、改善に努めている」ということが少しずつ伝わるはずです。



県教組中央執行委員新メンバー紹介







※次号では、女性部長・ 青年部長を紹介します。

- 役職名
- ② 名前
- ③ 得意技を教えてください。
- ④ 弱点はなんですか?
- ⑤ 意気込みをどうぞ!
- ① 中央執行副委員長
- ② 鈴木 直(すずき ただし)
- ③ 楽器をちょこっとやります。あと、詩吟です。 雅号は「鈴泉」です。
- ④ 静かなところです。
- ⑤ やれるところからひとつずつやっていきたいと思います。



- ① 書記長
- ② 渋谷 隆之(しぶや たかゆき)
- ③ パソコンのキーボードをカチャカチャ パーン!と打 てること。
- ④ 気配が薄すぎて、存在に気づいてもらえないときがあ ります。(ラーメン屋さんでの注文とかが大変。)
- ⑤ 存在感を『意識的』にアピールして、みなさんの声を 届けていきます。よろしくお願いします。



- ① 中央執行委員(中核市支部担当)福島
- ② 佐藤 英子(さとう ひでこ)
- ③ ちょっと置き忘れ、そのたびに物探しをよくやってます。
- ④ 日本の夏の蒸し暑さが大の苦手です。
- ⑤ 仲間を広げよう。話ベタですが、どうぞよろしくお願 いします。





- ② 鈴木 真一(すずき しんいち)
- ③ なわとび
- ④ 方向音痴で、よく道を間違えて迷います。
- ⑤ いろいろな学校のお話を聞きながら、一緒にがんばっ ていきたいです。



みんなのひろば 情報募集中!

このコーナーは、組合員のみなさんから、ほっこりしたり、感動したり、ためになったりするような素敵な情報を 紹介しています(^^) V

たとえば…。

- 私の一押し本や映画の紹介 • ぜひとも教えたい! 地元のディープなスポット
- 「孫・わが子自慢」「ペット自慢」「俳句」「短歌」「川柳」「絵手紙」「絵画」「ダジャレ」などなど、なんでも自慢! メールや公式LINE、FAX (0120-17-9312) より ぜひぜひ!お寄せください。

